

# 猪風来の縄文造形新作展

# 大地とぶどう



会期 2025年11月14日(金)~2026年2月28日(土)

緑の森の谷間から湧き上がる大地の息は、雲になり空に昇っていく。雲は風にのり、やがて雨や雪になって地上を潤す。風や太陽の熱が大きな海の流れを促し、海流に乗って魚たちは大海原を泳ぎ、渡り鳥たちも北へ南へ旅をする。大いなる自然の循環の中に、すべての生きとし生けるものたちは在る。私たちの星を抱く「渦の腕」スパイラルアームは、地球をとりまく気候の渦でありまた海流の渦のこと。季節を巡り懐深く抱いてくれる地球のスパイラルアームが今人類の文明の諸活動を原因として乱れてきている。激しい気候変動と海流の蛇行、地球温暖化がもたらす危機的な現状を憂い、大地への祈りを込めて造形した猪風来新作を展示した企画展です。

「大地とぶどう」は、母なる大地のスパイラルアームに抱かれて結実したブドウの生命力あふれる造形、大地の精霊とブドウの精気を縄文の作風でレリーフ作品に仕上げたもの。また「渦星(うずぼし)」は村上原野の土器文様を素材にした縄文デザイン画を、楕円形の半立体作品として仕上げたもの。この作品はまさしく「原野星」として縄文宇宙空間を照らすに違いありません。未発表新作を展示予定です。どうぞご高覧ください。

【開館時間】午前9:30～午後5:00  
【休館日】月曜(祝日は開館し翌日休館)  
月・火曜日(祝日の場合は開館)  
※冬期12~2月  
【観覧料】一般400円/高校生200円  
【アクセス】賀陽ICから車で約45分  
新見ICから車で約30分  
井倉駅からタクシーで約15分  
方谷駅からタクシーで約10分

猪風来美術館  
新見市法曾陶芸館

〒719-2552 岡山県新見市法曾609

TEL・FAX 0867-75-2444

<http://www.ifurai.jp/>

日本唯一の現代縄文美術館。  
縄文造形家の猪風来(いふうらい)  
と村上原野の縄文野焼き作品の  
代表作など200点以上常設展示。  
生命と魂の縄文スパイラルアートを  
現在直下で展示しています。

